



2015 年 10 月 7 日

最も革新的なラグジュアリー・セダン「ニューBMW 7 シリーズ」を発表

- 「BMW レーザー・ライト」、「ジェスチャー・コントロール」、「リモート・コントロール・パーキング」など、量産車初の革新的な機能を数多く搭載。
- カーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)を随所に採用し、大幅な軽量化とボディ剛性アップを実現した革新的ボディ構造「カーボン・コア」など、EfficientDynamics の新技術を多数採用。
- ステアリングを自動操舵して車線中央の走行を維持する「ステアリング&レーン・コントロール・アシスト」を全車標準装備とし、将来の自動運転技術を部分実現。
- 「エグゼクティブ・ドライブ・プロ」、「2 アクスル・エア・サスペンション」を全車標準装備とし、BMWらしい卓越したドライビング・ダイナミクスと、上質でしなやかな乗り心地を両立。
- ラグジュアリー・セダンに相応しく、細部に渡るまで高品質を追求し至福の快適性を提供。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、最も革新的なラグジュアリー・セダン「ニューBMW 7 シリーズ」を、全国の BMW 正規ディーラーにおいて、10 月 29 日(木)より販売を開始すると発表した(ニューBMW 750i および 750Li の納車開始は 2016 年 1 月からを予定)。

BMW 7 シリーズは、1977 年の登場以来、ダイナミズムとラグジュアリーを高次元で融合するとともに、モデル・チェンジ毎に数多くの革新的技術を取り入れ、約 40 年間に渡って常に最も革新的なラグジュアリー・セダンとして君臨し続けた BMW のフラッグシップ・モデルである。第六世代目となるニューBMW 7 シリーズでは、BMW の提案する「コンテンポラリー(現代の)ラグジュアリー」における重要な構成要素である、技術的な革新、細部に渡る高品質さ、そして持続可能性の全てを高次元で融合したラグジュアリー・セダンである。

ニューBMW 7 シリーズは、LED ヘッドライトに比べ 2 倍もの照射距離を実現した次世代のライト技術「BMW レーザー・ライト」^{*1}、ドライバーの手の動きを認識して車載コントロール・システムの操作が可能な「ジェスチャー・コントロール」、リモコンの遠隔操作で車外からクルマの駐車を行うことができる「リモート・コントロール・パーキング」^{*2}など、歴代モデルと同様に量産車初の革新的機能を数多く採用している。

また、カーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)を随所に採用した革新的なボディ構造「カーボン・コア」により、ボディ剛性を向上するとともに、先代モデルから最大 130kg^{*3}もの軽量化を実現。「よりクリーンに、よりパワーを。BMW EfficientDynamics(エフィシエントダイナミクス)」の理念を追求した新たなテクノロジーを多数採用し、「駆けぬける喜び」の新基準を確立する。2016 年には、BMWらしい卓越した動力性能を実現するとともに、最長距離約 40 km^{*3}までゼロ・エミッション走行が可能なプラグイン・ハイブリッド・モデルもラインアップに追加する。

^{*1}: BMW レーザー・ライトは、750i および 750Li に標準装備。740i および 740Li にオプション設定。

^{*2}: リモート・コントロール・パーキングは、2016 年中旬に日本市場導入予定。

^{*3}: 欧州仕様車値。

安全性においては、システムが車線と前方車両を検知して、車線中央の走行を維持するようステアリングの自動操舵を行う「ステアリング&レーン・コントロール・アシスト」を含む革新的なドライバー支援システム「ドライビング・アシスト・プラス」を全車標準装備とし、優れた安全性を提供するとともに、将来の自動運転技術を部分実現している。

走りの面では、前後アクスルにセルフ・レベリング機能付きエア・サスペンションを採用するとともに、フロント・ウインドーに設置されたステレオ・カメラが路面の凹凸情報を検知し、継続的に適切なサスペンション調整を行い優れた走行快適性を実現する「エグゼクティブ・ドライブ・プロ」を全車標準装備とし、BMWらしい卓越したドライビング・ダイナミクスと、上質でしなやかな乗り心地を高次元で両立している。

さらに、ニューBMW 7 シリーズは、ラグジュアリー・セダンに相応しく、細部に渡るまで高品質を追求し、至福の快適性を提供する数々の機能を採用している。夜間に LED ライト・エレメントがサンルーフのガラス面に 6 色の「星空」を演出する「スカイラウンジ・パノラマ・ガラス・ルーフ」*¹ や、前席（運転席&助手席）および後部座席*² の「マッサージ機能」、室内の乗員全てに極上の快適性を提供する。

*¹: スカイラウンジ・パノラマ・ガラス・ルーフは、ロング・ホイールベース・モデルにオプション設定。

*²: 後席のマッサージ機能は全モデルにオプション設定。

メーカー希望小売価格（消費税込み）

モデル	エンジン	トランスミッション	希望小売価格
740i	3.0 リッター直列 6 気筒 DOHC BMW ツインパワー・ターボ・エンジン 240kW(326ps)/5,500rpm 450Nm(45.9kgm)/1,380-5,000rpm	8 速 AT	¥12,170,000
740i M Sport		8 速スポーツ AT	¥12,880,000
740Li		8 速 AT	¥13,460,000
740Li M Sport		8 速スポーツ AT	¥14,320,000
750i	4.4 リッターV 型 8 気筒 DOHC BMW ツインパワー・ターボ・エンジン 330kW(450ps)/5,500rpm-6,000rpm 650Nm(66.3kgm)/1,800-4,500rpm	8 速 AT	¥14,850,000
750i M Sport		8 速スポーツ AT	¥15,370,000
750Li		8 速 AT	¥16,490,000
750Li M Sport		8 速スポーツ AT	¥17,010,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税を除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。
- 740i および 740Li は右ハンドル仕様。750i および 750Li は右／左ハンドル仕様。
- 750i および 750Li の諸元値はヨーロッパ仕様車値。

「フラッグシップ・モデルに相応しい堂々たる存在感を放つスタイリングと、全ての乗員に至福の空間を提供するインテリア」

フロント・ビュー：

- 上下がカットされた新世代の丸型 4 灯のヘッドライト・デザインが精悍なフロント・フェイスを強調するとともに、直立した大きなキドニー・グリルが BMW のフラッグシップ・モデルに相応しい存在感を主張。
- **アクティブ・エア・ストリーム：**
キドニー・グリルに「アクティブ・エア・ストリーム」を初採用。キドニー・グリル・バーとその内部に組み込まれたエア・フラップは、通常時では空気抵抗を減少させるため閉じているが、エンジンやブレーキに冷却が必要な際には自動的に開いて冷却気を供給。
- フロント・バンパーの左右に大きく広がるエア・インテーク、その外側の開口部に配置されたクローム・バー、そして水平に配置された LED フォグライトが、ワイドなボディを強調。

サイド・ビュー：

- ゆるやかに傾斜したルーフ・ライン、力強い曲面を描くサーフェス、フロントからリヤのテールライトまで精密に描かれた 2 本のショルダー・ラインが、ダイナミックでありながら、伸びやかなでエレガントなサイド・ビューを形成。
- B ピラーからホフマイスター・キンクを形成するウインドー・フレームは切れ目のない 1 ピース構造で、ニュー BMW 7 シリーズの細部にわたる品質の高さを象徴している。
- フロント・サイド・パネルに設けられた「エア・ブリーザー」からドア下部へ続くクロームのストライプが、伸びやかでバランスのとれたプロポーションと、低重心なフォルムを形成。

リヤ・ビュー：

- BMW のデザイン・エレメントである L 字型テールライトが、よりワイドな印象を与えると共に、クルマの持つ圧倒的な存在感を主張。
- クロームのフレームで囲まれたエグゾースト・テール・パイプが、繊細なディテールを表すデザイン・エレメントとなっている。

インテリア：

- 乗員はどのシート・ポジションからでも、極めて巧みなクラフトマンシップによって仕上げられた高品質なインテリア空間を愉しみ事ができる。
- 室内を取り囲むインテリア・トリムと、その上下に鮮明に照らしだされるアンビエント・ライトが水平ラインを強調するとともに、インテリア全体の一体感を演出。
- 標準装備の「レザー・フィニッシュ・ダッシュ・ボード」が室内にいつそうの高級感を与えると共に、iDrive コントローラーの周辺や、センター・コンソールのコントロール・パネルにはアルミニウムを使用し、モダンでラグジュアリーなインテリア空間を生み出している。
- 標準装備の上質な「エクスクルーシブ・ナッパ・レザー」には、エレガントなステッチ加工が施され、上質な印象をさらに高めている。

デザイン・ピュア・エクセレンス・パッケージ:

- スタンダード・モデルにオプション設定される「デザイン・ピュア・エクセレンス・パッケージ」により、ニューBMW 7 シリーズの圧倒的な存在感と高級感をさらに主張。
- エクステリアでは、専用デザインの 20 インチ ホイール、マット・ブラック塗装のブレーキ・キャリパー、フロント・バンパーに追加されるクローム・インサート、左右のエキゾースト・テール・パイプを取り囲むクローム・インサートにより構成される。
- インテリアでは、シートベルト・ガイド(リヤ)、リヤ・センター・アーム・レスト、インテリア・グラブ・ハンドルにウッド・トリム・インサートが施されるとともに、アルカンタラのルーフ・ライニングによりインテリア空間に更なる高級感を演出する。

M Sport:

- ニューBMW 7 シリーズは、スタンダード・モデルに加え、BMW のハイ・パフォーマンス・モデルである M モデルを手掛ける BMW M 社が開発した専用装備を数多く採用した「M Sport」がラインアップされる。
- M Sport では、ダーク・クローム仕上げのエLEMENTが随所に施された M エアロダイナミクス・パッケージ、専用のダブル・スポーク・M アロイ・ホイールなどの専用装備が、逞しさに溢れたよりダイナミックなスタイリングを強調する。
- インテリアにおいても、ブラックのファインライン・インテリア・トリムや、アンソラジットの BMW Individual ルーフ・ライニングが洗練されたスポーティな室内空間を演出する。

「駆けぬける歓びの新基準を確立する BMW EfficientDynamics テクノロジー」

カーボン・コア:

- ニューBMW 7 シリーズは、BMW ライトウェイト・コンセプトの採用の結果、先代モデルに比べ最大 130kg* の軽量化を実現。
- そのキー・テクノロジーは、BMW i の開発で培われた技術をベースにした革新的なボディ構造「カーボン・コア」である。量販モデルとして世界初採用となる「カーボン・コア」は、カーボン・ファイバー強化樹脂(CFRP)、アルミニウム、超高張力スチールによる複合構造ボディで、大幅な軽量化とともに、ボディ剛性の強化と低重心化に寄与している。
- ボディおよびシャシー周りの特定の部位にアルミニウムを多用。ニューBMW 7 シリーズでは、ドアに加え、BMW で初めてアルミニウム製のトランク・リッドを採用する。
- また、サスペンション、ブレーキ、ホイールの軽量化を徹底することで、バネ下重量を先代モデルから最大 15%削減し、サスペンションの快適性をさらに向上。

*: 欧州仕様車値。

BMW ツインパワー・ターボ・エンジン：

- ツインスクロール・ターボ・チャージャー、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、バルブトロニックといった革新技術により、優れた環境性能と動力性能を両立した BMW ツインパワー・ターボ・エンジンに加え、高効率 8 速オートマチック・トランスミッション、無駄な燃料消費を抑制するエンジン・オート・スタート/ストップ機能、燃費の良い走りをサポートする ECO PRO モードを全モデルに採用。
- **ニューBMW 740i／ニューBMW 740Li：**
 - 新世代の直列6気筒ガソリン・エンジンを搭載。従来モデルに比べ+5kWの出力向上を実現するこのエンジンは、アルミニウム製のクランク・ケース、シリンダー・ヘッド、そしてオイルパンを採用し、クルマの軽量化にも貢献。また、水冷式インタークーラーがインテークマニホールドに統合され、高い効率を実現するとともに、より優れたアクセル・レスポンスを実現。
 - 燃料消費率(JC08モード) 12.2km/Lの低燃費を実現し、「平成27年度燃費基準+10%」および「平成17年排出ガス基準75%低減レベル(★★★★低排出ガス車)」を達成。エコカー減税対象モデルなり、自動車取得税40%、重量税が25%、翌年度の自動車税が50%減税される。
- **ニューBMW 750i／ニューBMW 750Li：**
 - ニューBMW 750i、750Liに搭載されるV型8気筒ガソリン・エンジンは、エンジン圧縮比を10.0から10.5に引き上げるなど更なる改良が施されより優れた効率を実現。
 - EUテスト・サイクルにおける燃料消費率、および、CO2排出量を約10%向上。

プラグイン・ハイブリッド：

2016 年には、2.0 リッター直列 4 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・エンジンに高出力の電気モーターを組み合わせたプラグイン・ハイブリッド・モデルを導入する。BMWらしい卓越した動力性能を実現するとともに、最長距離約 40 km*までゼロ・エミッション走行が可能である。

*： 欧州仕様車値。

「BMW ならではの卓越したドライビング・ダイナミクスと、上質でしなやかな乗り心地を両立」

2アクスル・エア・サスペンション(セルフ・レベリング機能付)：

- ダイナミック・ダンピング・コントロール(電子制御式ダンパー)に加え、フロントとリヤの両軸にセルフ・レベリング機能付きのエア・サスペンションを全モデルに採用し、快適性と俊敏性を高次元で両立し、上質でしなやかな乗り心地を実現(全モデルに標準装備)。
- 時速 35km 以下の低速走行時には、センター・コンソールのボタン操作で、車高を 20mm 高くすることが可能。大きな段差を乗り越える時やアプローチ・アングルの大きい駐車時などで、優れたロードクリアランスを発揮する。
- 高速走行時、またはドライビング・パフォーマンス・コントロールでスポーツ・モードを選択した場合は、車高を 10mm 下げ、優れた走行安定性を実現する。

エグゼクティブ・ドライブ・プロ:

- ステレオ・カメラによる前方検知機能とダイナミック・ドライブによる新たなサスペンション制御システム「エグゼクティブ・ドライブ・プロ」を採用し、これまで以上に優れた走行快適性とダイナミックなハンドリング特性を両立(全モデルに標準装備)。
- フロント・ウインドーに設置されたステレオ・カメラが、前方の路面の詳細な凹凸を検知し、継続的に適切なサスペンション調整を行うことで優れた走行快適性を実現。
- 電動式アクティブ・スタビライザーのダイナミック・ドライブが、高速コーナリング時のボディのロールを最小限に抑えけるとともに、直線走行中にはサスペンションがスムーズに動くようスタビライザーの設定が最適化され、乗り心地の向上に寄与している。

「最も革新的なラグジュアリー・セダンに相応しい数々の革新機能を搭載」

BMW レーザー・ライト:

量産車で初めてレーザー・ライト・テクノロジーを搭載。車速が約 70km を超えると、LED ハイビーム・ヘッドライトの加え、レーザー・ライトが自動的に点灯。LED の約 2 倍に相当する最大 600m までの照射範囲を照らすことができる(750i および 750Li に標準装備。その他モデルにオプション設定)。

タッチ・パネル機能付き 10.2 インチ ワイド・コントロール・ディスプレイ:

シンプルかつ直観的な操作方法が可能なiDriveコントローラーに加え、タッチ・パネル機能をワイド・コントロール・ディスプレイに追加(全モデルに標準装備)。

ジェスチャー・コントロール(量産車世界初):

3Dカメラがドライバーの手の動きを認識して、ジェスチャーにより車載コントロール・システムの操作することができる世界初の機能。6つのジェスチャーを行うだけで、音量調節やコントロール・ディスプレイに表示されたポップアップ表示を閉じるなど、利用頻度の高い機能を簡単に操作することが可能(全モデルに標準装備)。

BMWディスプレイ・キー:

リモート・コントロール・キーの新しい技術基準を示す BMW ディスプレイ・キーは、時刻／走行可能距離、ドア、ウインドウのロック／アンロック、パーキング・ベンチレーション機能、BMW ディスプレイ・キーの充電状況といった情報を液晶ディスプレイに表示することが可能で、選択された機能をディスプレイ内蔵のタッチ・パネルから操作ができる(全モデルに標準装備)。

ワイヤレス・チャージング:

フロント・アームレスト内のソケットにスマート・フォンや BMW ディスプレイ・キーをはさむことで、ワイヤレス充電が可能(全モデルに標準装備)。

ドライビング・アシスト・プラス:

ニューBMW 7 シリーズに搭載される新たな革新的ドライバー支援システム「ドライビング・アシスト・プラス」は、フロント・バンパーとボディ・サイドの前後左右に設置された合計 5 つのレーダー・センサーと、フロント・ウインドーに設置されたステレオ・カメラにより、車両周囲の交通状況を監視し、安全で快適なドライブをサポートする(全モデルに標準装備)。

- **ACC/アクティブ・クルーズ・コントロール(ストップ&ゴー機能付):**

任意の速度をベースに、前方の車両との車間距離を維持しながら自動で加減速を行い、低速走行時には車両停止まで制御。

- **ステアリング&レーン・コントロール・アシスト:**

フロント・ウインドーに設置されたステレオ・カメラが車線および前方車両を検知し、ステアリングに操舵力を加えることで高速走行時に車線の中央付近を走行しやすいようにサポートを行う。また、渋滞時は先行車追従走行のサポートを行い、走行時の安全性と利便性を向上するなど、将来の自動運転技術を部分実現している。

- **レーン・ディパーチャー・ウォーニング:**

車線からクルマが逸脱しそうになると、ステアリング・ホイールを振動させてドライバーに警告を促す。更にステアリング・ホイールの振動による注意喚起に対し反応がなく、そのまま車線を越えた場合は、ステアリング操作に介入し車線復帰をサポートする。

- **レーン・チェンジ・ウォーニング:**

リヤ・バンパーに組み込まれたセンサーが、ドライバーから死角になる左右後方の車両や、追い越し車線上を急接近してくる車両を認識しドライバーに警告。また、ドライバーがシステムによる注意喚起に対し反応なく、そのまま車線を越えた場合は、ステアリング操作に介入し車線復帰をサポートする。

- **アクティブ・サイド・コリジョン・プロテクション:**

ボディ・サイドの前後左右に設置された 4 つのセンサーが車両側面の交通状況を監視し、隣車線で走行するクルマが自らの車線に入ってくるなど側面衝突の危険性が高まった場合に、ステアリング操作に介入し衝突を回避する。

- **前車接近警告機能:**

前車に追突する危険性が高まった際にドライバーに警告を発する。

- **衝突回避・被害軽減ブレーキ:**

追突が不可避な場合に、システムが自動的にブレーキをかけて衝突を回避・被害の軽減を図る。また、歩行者検知機能の採用により、歩行者への接近に対しても、ドライバーへの警告と衝突回避・被害軽減ブレーキを作動させる。

- **後車追突警告:**

リヤ・バンパーに組み込まれたセンサーが後方のクルマを監視し、衝突の危険がある場合にはハザード・フラッシュを点灯し、後続車のドライバーに注意を促す。衝突の危険性が高まった際には、アクティブ・プロテクションの全ての機能が作動し、万が一の時の衝突に対して乗員を保護する。

- **クロス・トラフィック・ウォーニング(フロント&リヤ):**

駐車スペースからクルマを動かす場合や、視界の悪いT字道路などで横切るクルマや歩行者などとの衝突の危険を検知した場合に、コントロール・ディスプレイに警告表示を行い、ドライバーに注意を促す。

BMWヘッドアップ・ディスプレイ:

現在の車速、ナビゲーション・システムによるルート案内の矢印表示、曲名やラジオ局のリストなど、さまざまな情報をドライバーの視界内のフロント・ウィンドーに直接表示し、ドライブの安全性と快適性を高める。ニューBMW 7 シリーズでは、フルカラーの液晶ディスプレイが採用されたほか、従来のシステムに比べ投影面積を 75%拡張(750i/750i M Sport、および 750Li/750Li M Sport に標準装備。その他モデルにオプション設定)。

トップ・ビュー+ 3Dビュー:

フロントのキドニー・グリル内のカメラ、リヤ・ビュー・カメラ、そして左右のドア・ミラー下部に装備されたカメラの計 4 つのカメラを用いて、車両の周囲 360 度の映像をコントロール・ディスプレイに表示する。ニューBMW 7 シリーズでは、新たに 3D ビューを追加し、確認したいアングルからクルマ周辺の状況を 3D で表示することが可能となった(全モデルに標準装備)。

パーキング・アシスト:

左右のフロントおよびリヤのホイール・アーチに装備された 4 つのセンサーが駐車可能なスペースを判定し、コントロール・ディスプレイに表示。駐車する際には、システムがギアの選択、ステアリング操作、速度調整、ブレーキ操作を自動で行うため、簡単に縦列駐車を行うことができる。ニューBMW 7 シリーズでは、新たに並列駐車も可能となった(全モデルに標準装備)。

リモート・コントロール・パーキング:(量産車世界初)

幅の狭いスペースへ駐車する際など、BMW ディスプレイ・キーの操作によりドライバーは車外から駐車を行うことができる。作動時は常に PDC センサーを作動しており、歩行者の不意な飛び込みを検知すると駐車を自動的に停止する(2016 年中旬に導入予定)。

マルチ・ディスプレイ・メーター・パネル:

メーターパネル文字を拡大表示すると共に、警告やメニュー表示を大きくすることにより、走行時の快適性や安全性を高める。従来モデルの10.2インチから12.3インチに拡張すると共に、より利便性を高いデザインに変更(全モデルに標準装備)。

「ラグジュアリー・セダンに相応しい至福の快適性を提供。」

アンビエント・ライト:

- 車内に美しいラインを描き、ラグジュアリーな雰囲気演出する。照明カラーは、ホワイト、ブルー、オレンジ、ブズ、ライラック(紫)、グリーンの 6 色から選択可能(全モデルに標準装備)。

- さらに、ロング・ホイール・ベース・モデルには、Bピラー内側に「アンビエント・ハイライト」が装備され、ホテル・ラウンジの間接照明のように車内後席をやさしく照らし演出する。

ウェルカム・ライト・カーペット：

ドアを開けると、ドライバーと全ての乗員をニューBMW 7シリーズの車内へエスコートするように、車外の足元を照らし、ラグジュアリーな雰囲気演出する（全モデルに標準装備）。

スカイラウンジ・パノラマ・ガラス・ルーフ：

- ロング・ホイールベース・モデルには、パノラマ・ガラス・サンルーフが標準装備され、室内にゆとりある解放感を提供する。
- さらに、ロング・ホイールベース・モデルにオプション設定のスカイ・ラウンジ・パノラマ・ガラス・ルーフは、ガラス面の約 15,000 個のライト・エレメントにより 6 色の「星空」を愉しむことができる。

BMWタッチ・コマンド：

ロング・ホイール・ベース・モデルには、後席センター・アームレストに取り外し可能な 7 インチ・タブレット「BMW タッチ・コマンド」が標準装備される。BMW タッチ・コマンドから多くの快適装備やエンターテインメントの操作することができる。

リヤ・シート・エンターテインメント・エクスペリエンス：

運転席、助手席のシートバックに、10.0 インチのカラー・ディスプレイを装備することができ、BMW タッチ・コマンドでナビゲーション・システムやエンターテインメントなどを操作することができる（740Li M Sport、750Li、750Li M Sport に標準装備。その他モデルにオプション設定）。

マッサージ機能：

- フロント・シートに標準装備されるマッサージ機能が、ドライバーおよび助手席の乗員に心地よいリラクセス効果をもたらす。バック・レストとシート座面内に組み込まれたマッサージ・ユニットを使って、8 個のプログラムを愉しむことができる。
- さらに、リヤ・シートのマッサージ機能もオプション装備できる。この後部座席のマッサージ機能には、「バイタリティー・プログラム」と呼ばれるワークアウト・プログラムが含まれ、リヤ・シート・エンターテインメント・エクスペリエンスのディスプレイに表示されるアニメーションに合わせて体を動かすことでワークアウトを行うことができるほか、ワークアウト結果を表示することが可能である。

エグゼクティブ・ラウンジ：

ロング・ホイール・ベース・モデルにオプション設定*の「エグゼクティブ・ラウンジ・シート」が、助手席後部の乗員にさらなるやすらぎ空間を提供する。

*： 左ハンドル仕様車にオプション設定。

- BMW タッチ・コマンドの操作により、助手席を 90mm 前方にスライドさせ、バック・レストとヘッド・レストを前方に折りたたむことが可能で、後席から十分なフット・スペースと全方

位を見渡せる広々とした空間を愉しむことができる。

- また、助手席バック・レストに装着された電動調節式フットレストや、リヤ・シート・エンターテインメント・エクスペリエンスの画面の角度は、後席乗員のシート・ポジションに最適な角度に調節することが可能で、後席で特別な時間を満喫することができる。
- 4人乗り仕様のエグゼクティブ・ラウンジには、上記機能に加え、後席中央部のスライド式リッド付の収納スペースや、リヤ・センター・コンソールに収納可能なテーブルが装備される。

Bowers&Wilkins ダイヤモンド・サラウンド・サウンド・システム：

Bowers&Wilkins 社が有するダイヤモンド・ツイーター・テクノロジーを自動車業界で初めて搭載し、車内で至極の音楽鑑賞を愉しむことができる。最大出力 1400W を誇るデジタル・アンプが 3 つのダイヤモンド・ツイーターを含む計 16 個のスピーカーを駆動し、オリジナル音源を忠実に再現。サウンド設定は「Studio」、「Concert」、「Cinema」、「On Stage」、「Lounge」の 5 つのモードから選択可能（全モデルにオプション設定）。

アンビエント・エア・パッケージ：

室内空気のイオン化機能とフレグランス効果を愉しむことが可能で、至福の車内快適性を提供する。フレグランスは、4 タイプ 8 種類の香りの中から、2 つの香りのカートレッジをダッシュボード内の専用キットに装着する（全モデルにオプション設定）。

ニューBMW 7 シリーズの主な標準装備品

- アクティブ・プロテクション
- PDC／パーク・ディスタンス・コントロール（フロント&リヤ、ビジュアル表示機能付）
- パーキング・アシスト
- ドライビング・アシスト・プラス
 - ACC／アクティブ・クルーズ・コントロール（ストップ&ゴー機能付）
 - ステアリング&レーン・コントロール・アシスト
 - レーン・ディパーチャー・ウォーニング（車線逸脱警告システム）
 - レーン・チェンジ・ウォーニング
 - アクティブ・サイド・コリジョン・プロテクション
 - 前車接近警告機能
 - 衝突回避・被害軽減ブレーキ
 - 後車衝突警告機能
 - クロス・トラフィック・ウォーニング（フロント&リヤ）
- トップ・ビュー + 3D ビュー
- サイド・ビュー・カメラ、リヤ・ビュー・カメラ（予測進路表示機能付）
- BMW コネクテッドドライブ・スタンダード
 - BMW SOS コール
 - BMW テレサービス

- BMW コネクテッドドライブ・プレミアム
 - BMW ドライバー・サポート・デスク
 - BMW リモート・サービス
 - BMW コネクテッドドライブ・サービス
- BMW サービス・インクルーシブ(3 年メンテナンス・パッケージ)
- セルフ・レベリング機能付 2 アクスル・エア・サスペンション
- ダイナミック・ダンピング・コントロール
- エグゼクティブ・ドライブ・プロ
- ドライビングパフォーマンスコントロール(ECO モード、Adaptive モード付)
- インテグレイテッド・アクティブ・ステアリング(前後輪統合制御ステアリング・システム)
- 電動パノラマ・ガラス・サンルーフ^{*1}
- ウェルカム・ライト・カーペット
- ソフト・クローズ・ドア(フロント&リヤ)
- オートマチック・トランク・リッド・オペレーション(オープン/クローズ)
- コンフォート・アクセス(スマート・オープン/クローズ機能付)
- アダプティブ LED ヘッドライト^{*2}
- BMW レーザー・ライト^{*3}
- マルチ・ディスプレイ・メーター・パネル
- 4 ゾーン・オートマチック・エア・コンディショナー
- フロント・コンフォート・シート
- フロント・アクティブ・ベンチレーション
- シート・ヒーター(フロント&リヤ)
- マッサージ機能(運転席&助手席)
- エクスクルーシブ・ナッパ・レザー・インテリア
- アンビエント・ライト
- HDD ナビゲーション・システム(VICS3 メディア対応)
- 10.2 インチ・ワイド・コントロール・ディスプレイ(タッチ・パネル機能付)
- iDrive コントローラー(コントロール・ディスプレイ用、ダイレクト・メニュー・コントロール・ボタン、タッチ・パッド付)
- インテグレイテッド・オーナーズ・ハンドブック
- BMW ヘッドアップ・ディスプレイ^{*3}
- 地上デジタル TV チューナー(12 セグ/ワンセグ自動切替)
- USB オーディオ・インターフェース
- ワイヤレス・チャージング
- harman/kardon サラウンド・サウンド・システム
- BMW タッチ・コマンド^{*1}
- ハンズフリー・テレフォン・システム
- ITS スポット対応 DSRC 車載器(ルーム・ミラー内蔵、ETC 機能付)

*1: 740Li/740Li M Sport、および 750Li/750Li M Sport に標準装備。

*2: 740i/740i M Sport、および 740Li/740Li M Sport に標準装備。

*3: 750i/750i M Sport、および 750Li/750Li M Sport に標準装備。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を
ご掲載ください。

受付時間: 平日 9:00-19:00／土日祝 9:00-18:00
BMW インターネット・ウェブサイト:<http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8026(製品広報)